

かわらばた すまし屋 ハウス

2024-4
vol.
298

発行
有限会社
大和久建築
TEL 0475 (22) 4148
茂原市高師 4 7 6

数多の健康食品等に使用の紅麴。多くの愛用者がいる中でも、これまで殆ど皆無な健康被害多発は何故今なのか。何か他の重大なことが誘発の引き金となっているのでは…K製薬ばかりが割を食っているような観が無きにしもあらず。

☆今月の一言【掃き溜めと金持ちは溜まるほど汚い】金持ちになればなるほど欲深でちになるということ。全てに当てはまるわけではないけれど、往々にして金や権力が悪事に走るきっかけを生み出している様子を目にします。

けんちくなるほどミニ知識

おもしろ建築用語 10

本来の意味とは裏腹に、響きだけ聞くとマイナス感を覚える言葉は数あるもの。イメージの捉え方は人それぞれですが、建築用語での幾つかを挙げてみました。

アウトレットボックス スイッチやコンセント等の中にある樹脂あるいは鋼製の箱状のもの。配線中間の接続部に設けることも。
(例：右写真) アウトレットの基本的な意味は、売れ残り品や傷物などを割引価格で売ること。また販路・はけ口・出口などの意味も。



嵌め殺し(はめごろし)
開閉できない開口部の建具。「FIX (フィックス)」ともいう。

埋め殺し(うめごろし) 使用した仮設材料等を、安全性や施工上の問題・工期短縮・撤去不能・撤去費用削減など経済面等様々な理由から、撤去せずそのまま地中に埋め込んでしまうこと。アクアライン海底トンネルの何億円とする掘削機も土の中へ…

ジャンカ コンクリートの打設不良により表面にセメントペーストやモルタル部分が行渡らず砂利ばかりが現れた部分。「豆板 (2012年7月号157号参照)」「す」「あばた」ともいう。

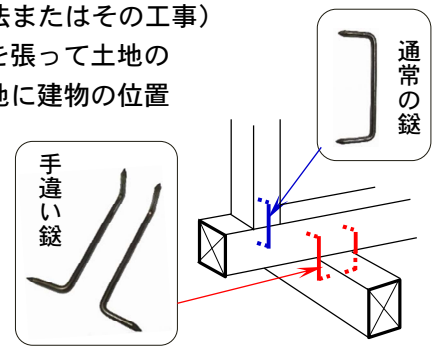
裏金(うらがね) 2枚刃鉋の押さえ刃のことで逆目を防ぐ効果がある。「裏座」ともいう。(2022年4月号274号参照) 今まさに裏金疑惑! ? が話題に…

いちころ 一般に左官や塗装工事などで、下塗り・中塗り等何工程か経てすべきところを一度の工程だけで塗仕上げること。

風邪をひく セメントや石膏が風化して硬化しなくなるまたは使用に耐えられなくなること。

縄張り(なわばり) ①築城における城取(城郭の築造法またはその工事)の一過程。城郭建設の土地利用計画と建物配置計画を指し、縄を張って土地の境界や建物の配置が決めるためこう称される。②現在では、敷地に建物の位置を定めるため、配置図に従い建物の輪郭線を縄で張ること。

手違い鋸(てちがいかすがい) 両端の爪が相互に直角である鋸。単に「手違い」ともいう。右図は通常の鋸と手違い鋸の使い分け。右勝手と左勝手がある。



言葉通りマイナスな意味を持つ用語も少なくないようです。

だんらんばたけ



ポイ捨てから見えて来るもの

くらす街、訪ねる街。少しでも美観が保たれることを願うところですが、時に目を覆いたくなるような光景に出くわすことがあります。大勢の努力で守られている環境や景観は、心無い行為はほんの一握り、と言えど著しく損なわれてしまうものです。

仕事も遊びも時間に追われ、目的地までは車で向かうことの多い慌ただしい世の中。車窓からの景色などしっかり見る余裕もなく、周囲や通過する沿線環境など知る由もなし。



道路状況や交通事情に左右されることなく、好きなように足を止められるウォーキングやサイクリング。のんびりと自分のペースで歩いてみると、それまで気付かなかった光景や温度・風・匂い等の空気感など、その場の周辺環境が手に取るように伝わってきます。道端の花の香りにうっとりするような場所もあれば、中には鼻を衝くような下水の臭いのする場所もあり。

不法投棄の一つでもあるポイ捨て。人気のあるなしに関わらず所構わず横行しているようで、特に山中の道端は閉口するほど酷い箇所も数多。景観が損なわれるばかりでなく、得体の知れないものが捨てられ何か事故が起こらないかの懸念もあります。現在は昔に比べ商品の種類も多く、個々に衛生や鮮度を保つためや見た目重視の過剰包装が常態化。大量のゴミが発生してしまう社会システムにも問題がありそうです。ポイ捨ては許される行為ではありませんが、道端に捨てられているゴミ問題を直視することからも環境問題の深刻さが窺えます。



ゴミが箱や袋ごと捨てられている



左と上写真の場所の傍らに「ごみ捨て禁止」看板があるにもかかわらず…

ざつかくの庭

ビルやタワー等競うように高さを増し、いくら構造計算が優れているとはいえ地震大国の日本。何となく怖いものがあります。

現在日本一高い塔と言えば地上634mの東京スカイツリー。それ以前に日本史上最も高かったのが454.83mの対馬オメガ局(通称オメガタワー)。これはGPSの台頭により1998年に閉局し2000年3月に解体されています。東京タワーは当初380mを予定していたようです。設計者は日建設計と当時構造計算の第一人者である内藤多中氏。設計を進めていくうち、風の影響でのアンテナ等の揺れ幅を考慮すると333mが限界という結果となり、急遽予定変更されたのだそうです。当時はコンピューターもなく電卓でさえ普及していない時代。内藤氏は計算尺で3カ月間計算に明け暮れ、作成した設計図はなんと約1万枚にも及ぶそうです。

答え 1. いゆう 2. なぞら・える 3. ちばな・れ 4. とうじん 5. とぼ・ける

読めますか?

- 1. 畏友
 - 2. 准える
 - 3. 乳離れ
 - 4. 蕩尽
 - 5. 恍ける
- ヒント: 白を切る

次号をお楽しみに